

学校教育目標
心豊かで しなやかに
生きる力 を育成する



京都市立西ノ京中学校
学校だより ①
平成 30(2018)年 4 月 24 日
校長 内田 隆寿

予測が困難な未来を生きるために、

「心豊かで しなやかに 生きる力」を身につけていく

“2018 西ノ京”がスタート!!

新学期がスタートして早くも2週間がたちました。始業式、入学式のころにはわずかに残っていた桜の花も、今は青々とした美しい若葉へと変わり、生徒たちの初々しい気持ちと重なり合って学校生活に若いエネルギーを与えてくれています。今年度は、新入生127名を迎えて、2年生131名、3年生108名、合計生徒数366名で平成30年度がスタートしました。

新入生の皆さんには、しばらくの間、着慣れない制服、新しい友達や先輩、先生との出会い、教科ごとに異なる先生の授業、部活動への入部など、不安や緊張感が続くこともあろうかと思えます。焦らずに、少しずつ中学校生活に慣れていってください。分からないことがあったら、そのままにせず、遠慮なく先生や先輩に聞いてください。

本校は、昨年度行っておりました校舎の長寿命化改修工事も3月をもって無事竣工いたしました。外装は落ち着いたあずき色（もしくはココア色）となり、校舎東側にこれまでの玄関に代わる昇降口を新たに設けました。また、校内は二足制となり、本館と新館をつなぐ渡り廊下がエレベーター棟とともに新設され、体育館に直接行き来ができるようになりました。ご来校の折には新しく生まれ変わった西ノ京中学校の姿をご覧いただくと幸いです。

創立70周年を迎える今年度、保護者・地域の方々に温かく支えられ、生徒も明るく素直なこの西ノ京中学校のよき伝統を受け継ぎ、教職員、保護者、地域、そして、新しく生まれ変わった学び舎が一体となって、信頼し合い、生徒の夢を支援し、生徒の成長する姿を楽しく語り合えるよう、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。今後とも本校の教育に対しまして一層のご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。

学校教育目標

『心豊かで しなやかに 生きる力 を育成する』

目指す生徒像

- 自ら求め、自ら学び、創造する生徒
- 心身ともに健康で、感性豊かな生徒
- 人権を尊重し、他者と共に生きる生徒

目指す学校像

- 保護者、教職員が自分の子を通わせたいと思える安心・信頼の学校
- 在校生、卒業生、地域が誇りを持てる活気・活躍の学校

西ノ京中学校 教職員一覧

校長	内田 隆寿	担当学年 クラス	担当部活動
教頭	葛城 秀紀		
国語	田中 直子	3-3 担任	吹奏楽
国語	渡部 貴英	2-3 副担	女子テニス
国語	宮崎 真巳	出産休暇中	
国語	新 三原 要二郎	1-3 担任	男子テニス
社会	大南 庄一	3-2 副担	陸上
社会	福田 証太	1-2 担任	卓球
社会	新 近江 桃次郎	2-2 担任	サッカー
数学	新 西畑 尚	3-4 副担	サッカー
数学	大原 秀智	2-2 副担	女子バスケット
数学	新 伊原 大志	1-5 担任	女子バレー
数学	福井 秀訓	3-2 担任	柔道
理科	瀧井 智香子	1-5 副担	コンピュータ&サイエンス
理科	樋口 朋美	2-1・5 副担	卓球
理科	山崎 康平	3-5 担任	男子バスケット
理科	末武 隆史	1-5 副担	コンピュータ&サイエンス
音楽	森廣 智子	1-3 担任	吹奏楽
美術	新 西濱 美桜	3-1・3 副担	美術
保体	岡嶋 一博	3-1・5 副担	陸上
保体	小西 万寿美	2-3 担任	女子バレー
保体	山崎 雄大	1 年学年付き	柔道
技術	岡田 高芳	1-1・2 副担	男子テニス
家庭	池田 純子	3-3 副担	茶華道
英語	廣田 展子	育児休業中	
英語	廣瀬 清美	1-4 担任	総合（引率）
英語	杉山 喜一	2-5 担任	女子テニス
英語	曾田 直	1-3・4 副担	野球
英語	大城 里菜	3-4 担任	バスケット
英語	北福智久美子	3 年学年付き	
英語	新 片山 智恵子	1 年学年付き	
英語	新 森 千映子	初任者研修指導教員	
育成	新 丸 民代	1-1 担任	総合（引率）
育成	與倉 玲	2・3-1 担任	美術
養護	伊藤 律子	保健室	茶華道
事務	齋藤 かおり	事務室	
管理用務	篠原 広枝	管理用務室	
SC	井上 裕樹	毎週金	スクールカウンセラー
ALT	クラーク・ティン	外国語指導助手	
総務支援	岡本 和樹	総合育成支援員	
学校司書	大塚 宗治	図書館支援員	

本校の校章に寄せる願い

これからお話しすることは、右の西ノ京中学校の校章についてです。この校章は、ローマ字で書いた西ノ京の頭文字、アルファベットのNの字を変形したものであるということが、平成10年発行の50周年記念誌に校章の由来として掲載されています。

私が本校に着任し、この校章を初めて見たとき、そのデザインのよさに感心するとともに、2つのことをイメージしました。

まずイメージしたのは、「しなやか」という言葉です。「しなやか」とは柔かそうでありながら実はどのような変化にも対応して決して折れることがない強さを兼ね備えています。この「しなやかさ」は、これからの予測が困難な未来を生きていくために必要な資質として、ぜひこの西ノ京中学校の生徒の皆さんに身に付けてほしい力として考えています。

もう一つこのデザインからイメージしたのが、宇宙に存在する銀河系の姿です。無数の美しい小さな星が集まり、やがてエネルギーの大きな渦となって光り輝く銀河系の姿です。それは、生徒一人ひとりの個性が結集して活気のある素晴らしい集団として西ノ京中学校を作っていくようなイメージです。

この「しなやかさ」と「個性・活気」というものを、ぜひこの西ノ京中学校の生徒や学校の目指すべきイメージとして全員が共有してほしいと願っています。



祝 入学式 127 名の新入生を迎えて



4月9日（月）、平成30年度入学式が行われました。今年は中学校の始業式の後に土日の休日を挟んだ関係で、小学校と入学式が同じ日となったため、中学校は午後からの入学式となりました。お昼ごろに少し時雨れたのですが、14:00の開式の頃には青空となり、真新しい通学服に身を包んだ初々しい127名の新入生が、それぞれの夢と希望を胸に抱いて入学式に臨みました。校長式辞・来賓祝辞のあと、在校生を代表して生徒会会長の原智明くんが、「西ノ京中学校は、様々な行事や生徒会活動に一生懸命取り組む伝統があり、さらに新しい伝統を皆さんと作っていただけることを楽しみにしています」、また、アメリカ

の思想家エマーソンの言葉『すべての壁は扉である』を紹介して、「どんな頑丈そうな壁でも全力で押し続けられればいずれその壁は扉となって開かれる。これからの中学校生活で壁にぶつかることもあるけれど、そんなときは僕たちと一緒に知恵を出し合い、力を合わせて壁を押してみよう」と歓迎の言葉のなかで呼びかけてくれました。それを受けて、新入生代表の吉川響太くんが誓いの言葉で、「新しい友達、先輩、教職員の方々と出会い、たくさんの思い出ができると思うと楽しみです。また、中学校では自分たちで考えて行動することが多くなると聞いているので、小学校生活で学んだこと、頑張ってきたことを生かして、西ノ京中学校の生徒としての自覚と誇りを持ち、何事にも積極的に努力していきます」と力強く宣誓してくれました。



◎ 対面式 ◎ ～ 全校生徒が初顔合わせ ～

4月11日（水）、慣れない中学校生活の中で緊張する1年生に、先輩として素敵な時間を贈ろう！ということで全校初顔合わせとなる「対面式」を行いました。吹奏楽部による歓迎の演奏、2・3年生それぞれからのエールと合唱のプレゼント、教職員の「今はまっていること」を交えた紹介、デモンストレーションや寸劇を取り入れるなど個性あふれる部活動紹介、そして最後は恒例のくす玉割りと生徒会本部のコール。1年生のみならず参加者全員が楽しめた対面式でした。



就学援助制度のお知らせ

京都市では、お子さんの通学に際し、経済的な理由でお困りの方に対して学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。申し込みのご相談やご質問のある方は学校までお申し出ください。

学校ホームページをご覧ください。
学校の取組の様子などを掲載しています。